

○演目は中止・変更になる場合があります。 ○お昼を挟んだ体験は昼食をお持ちください。

○体験者・引率者以外の同伴・入室はできません。

施設名	シテネ	演目名	種別	実施月	内 容	実演時間	体験時間	定員	体験費用	備 考
安房の農家	手工芸	日ごも編み 小麦わらを使った日よけ用のみの	実演	8月	小麦わらを細縄で編んで日よけ用の「みの」を作ります。夏の農作業時に背負いました。	9:30~12:00 13:15~15:30	—	—	—	実演日：8月26日
		日ごも編み	予約 体験	8月	小麦わらを細縄で編んで日よけ用の「みの」を作ります。夏の農作業時に背負いました。インテリアとしてもきれいです。	体験者がいない場合は 実演	5時間 10:00~15:00	1人	700円	締切：当日9:40 対象：小学3年生以上。小学4年生以下は1人に1人の引率者の補助が必要。 体験日：8月27日
	安房のお飾り作り	実演	12月	真夏に青刈りして乾燥させたヤマトニシキの青わらを使い、安房地方に伝わるエビの形をした正月飾りを作ります。	9:30~12:00 13:15~15:30	—	—	—	実演日：12月15日	
	安房のお飾り作り	予約 体験	12月	真夏に青刈りして乾燥させたヤマトニシキの青わらを使い、安房地方に伝わるエビの形をした正月飾りを作ります。	体験者がいない場合は 実演	2時間 10:00~12:00 13:15~15:15	各回 6人	550円	締切：当日9:40、12:55 対象：小学5年生以上。安房に申込んだ方は他の農家のお飾り作りには申込みません。1家族で2名まで申し込みます。 その他：スボン着用。 体験日：12月16・17日	
生活歳時記	雑祭り	展示	4月	女の子の節供行事です。桃の花を飾り、祝い膳を作ります。	—	—	—	—	—	実演日：4月21日 展示日：4月21・22日（21日の午後から展示します。）
	端午の節供	展示	5月	男の子の健やかな成長を願い、災いを避けるために、ヨモギと菖蒲を束ねた飾りを主屋の軒先にさします。	—	—	—	—	—	展示日：5月3～5日
	端午の節供の祝い膳	展示	6月	生まれてから初めて迎える男の子の節供は、特に初節供として盛大に行われました。初節供の祝い膳を作って展示します。	—	—	—	—	—	実演日：6月21日 展示日：6月21・22日（21日の午後から展示します。）
	お荒神様の宿替え	実演	6・12月	屋敷を守ってくれる神である荒神の祠の作り替えを行います。6月には麦わらで、12月には稲わらで屋根を葺き替えます。	10:00~12:00	—	—	—	—	実演日：6月30日、12月12日
	七夕	展示 当日 受付 体験	7月	七夕は、牽牛・織女が年に一度会える日とされるほか、盆に備えて七夕馬を供えたりしました。ここでは笹飾りをします。	—	9:30~16:00	—	無料	短冊に願いを書いて笹につけることができます。 展示日：7月1・2・4～7日	
	七夕馬作り	実演	7月	南房総市（旧富山町）平久里下に伝えられる「ちがや」を使った七夕馬を作ります。	9:30~12:00 13:15~15:15	—	—	—	—	実演日：7月9日
	盆	展示	8月	先祖の霊を迎える盆行事を旧暦で再現します。仏前にカヤ・ハギなどで飾りつけをし、飯や各作物、ナスやキュウリで作った牛馬等を供えます。	—	—	—	—	—	展示日：8月13・15・16日
	月見	展示	9月	旧暦の8月15日に行う名月をめぐる行事です。秋の七草や団子を縁側に供えます。	—	—	—	—	—	展示日：9月28・29日

#は外部講師による演目です。 ★は新規演目です。 ◎は予約時に抽選を行います。

○演目は中止・変更になる場合があります。 ○お昼を挟んだ体験は昼食をお持ちください。
○体験者・引率者以外の同伴・入室はできません。

施設名	シリーズ	演目名	種別	実施月	内 容	実演時間	体験時間	定員	体験費用	備 考
安房の農家	生活歳時記	正月の準備	実演	12月	屋敷の入口には、門松を立て、竹を渡して注連縄を張ります。各建物の入口などに注連飾りをします。鏡餅を神棚や床の間などに飾ります。神棚の前には「幸い木」として麻・茶・昆布・するめなどを吊します。	—	—	—	—	実演日：12月21～24日
		正月	展示	1月	安房地方の農家の正月を再現します。	—	—	—	—	展示日：1月3・4・6・7日
		小正月飾り	展示 当日 受付 体験	2月	綿花の豊作を祈る行事です。イボタノキを座敷に立て、紅白の餅を飾ります。	—	随時 10分 (受付時間) 13:15～15:45	—	無料	餅の飾り付けに参加できます。 展示日：2月24・25日 体験日：2月24日
		むらの 災いよけ	実演	2月	むら境に綱を張り、外からむらに災いが入らないようにと願う行事です。わらじやひょうたんなどを綱に取り付けます。	9:30～12:00 13:15～15:30	—	—	—	実演日：2月27・28日
		もちびやり	展示	3月	春になって農作業が本格的に始まる前に、種々の取り決めをして、会食します。その時の食事を再現します。	—	—	—	—	実演日：3月10日 展示日：3月10・12日（10日の午後から展示します。）